

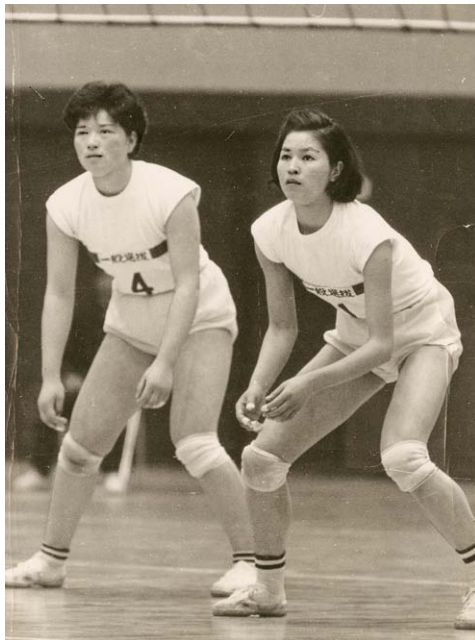


今回は、50年前の東京オリンピックバレーボールの候補選手に選ばれ、40年以上コートに立ち現在も「池田クラブ」の選手兼コーチとして活躍中の山元美代子さんのご紹介です。



● 今までのバレーボールの経歴は？

鹿児島実践女子高を昭和33年に卒業、バレーボールの名門カネボウ四日市のアタッカーとして活躍、全日本選抜チームの主将としてアジア大会に出場して優勝、「日本一のアタッカー」として世界選手権にも出場、昭和38年の東京プレオリンピックに出場しました。東京オリンピックの全日本強化メンバーに選ばれましたが、最終選考で「ニチボー貝塚」の単独出場が決まり不参加となりました。



昭和38年東京プレオリンピックの強化メンバー練習風景

● その後の活動は？

昭和48年に池田町に移り住み、早速ママさんバレーの「池田クラブ」に仲間入りし、昭和51年に全国大会3位になりました。今は週に1回木曜日に温知小の体育館で2時間ぐらいの練習と、少年団にも小学生に基本を教え、バレーボールを通して思いやりのある子どもになってほしいと教育しております。

● これからの夢は？

自分の健康が続くかぎり、池田町のママさんバレーボールの指導をしていき、今、東で頑張っている孫の成長と6年後の東京オリンピック出場を願い応援に走り回っています。



池田クラブのメンバーと一緒に

編集後記

池田町に広がる田畑では、稲が頭を垂れ、柿が色つき秋の色合いが深まってきた今日この頃です。しかしながら今年の夏の異常気象は全国各地に甚大な自然災害をもたらし、広島市では土砂災害によつて多くの人命が奪われ、また、先日の御嶽山の噴火によつても本当に多くの人命が奪われ、お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表します。

池田町においては、大きな被害はありませんでしたが、毎年多様化する気象災害や東海・東南海大震災に備えなければなりません。池田町においても、町民の生命と財産を守ることを大前提に、防災政策を推進してまいります。なんとと言っても防災の根幹は「自分の命は自分で守る」に尽きると私は思います。そして隣近所の繋がりが共助につながり、池田町として防災に強い町となると私は考えます。今夏の異常気象を機に防災予防や災害発生に対応できるように備えましょう。

(議会広報編集委員 白井幹太)

池田町議会には「政務活動費」はありません。